茨城県
IBARAKI Prefectural Government

News Release
2024年11月29日
茨城県農林水産部農地局農村計画課

「常陸国天然まがも（ひたちのくに）」フェア開催について

冬限定、茨城の新たな天然の味覚をこの機会にご賞味下さい

○ 本県は全国有数のマガモの飛来地ですが、カモの食害によるレンコンの被害額は、2023年度に約１億４千７百万円にのぼるなど、農業に深刻な影響を与えています。
○ このマガモのうち、伝統的な網猟で捕獲したものを「常陸国天然まがも」と名付け、農作物への被害防止だけでなく新たな特産品として、昨年度ブランド化しました。
○ 網猟で傷つけずに捕獲されることから、希少な高級食材として一流シェフにも注目されています。
○ 今シーズンも、下記のとおりフェアを実施しますので、ぜひ御紹介いただきたく御案内申し上げます。

「常陸国天然まがも」の概要

捕 獲 地 ：茨城県内
捕獲期間：狩猟期間（11/15～２/15）
捕獲方法：網猟で捕獲したもの

開催期間：2024年12月1日(日)～2025年２月15日(土)

※開催店は、11月29日時点です。このほか、追加があり次第お知らせします。
※期間中でも、入荷状況により提供できない場合があります。詳しくは御予約の際、各店にお問い合わせください。

開催店	開催期間	ジャンル	住所	TEL
YOSHIKI FUJI	12/1～12/25	フレンチ	常陸大宮市石沢字上ノ坪1107-1	0295-53-0330
レストラン オオツ	1/7～調整中	フレンチ	水戸市白梅1-5-4	029-226-8502
レストラン ル･ポワロン	12/2～2/15	フレンチ	水戸市泉町2-2-35	029-231-4787
Au Bon Viveur（オー ボン ヴィヴェール）	12/1～2/15	フレンチ	水戸市千波町2310	029-244-9971
コワン ドゥ フルノー	12/1～2/15	フレンチ	守谷市御所ヶ丘4-20-19	0297-45-6122
COLK（コルク）	12/1～2/15	フレンチ	水戸市笠原町447-1	029-239-5502
Nonna Nietta（ノンナ ニエッタ）	1/8～2/15	イタリアン	つくば市並木3-26-28	029-819-2049
スティーレ･オマ	12/1～2/2	イタリアン	ひたちなか市佐和3045-1	029-352-9770
よし町	12/1～2/15	日本料理	土浦市中央2-9-28	029-821-5267
季より	12/11～2/15	日本料理	牛久市牛久町15-2	029-875-4891
猪口才（ちょこざい）	12/1～2/15	日本料理	石岡市東石岡5-2-36	0299-27-1166

※ ご予約、メニュー詳細は、各店にお問い合わせ願います。
※ 天然物のため、提供数に限りがあります。
フェアの詳細はこちら
いばらき食と農のポータルサイト「茨城をたべよう」
https://www.ibaraki-shokusai.net/info?id=17013

<本件に関する報道関係からのお問合せ先>
茨城県農林水産部農地局農村計画課　担当：関田、内田　TEL 029-301-4264

フェア開催

ひたちのくに

常陸国

2024.12.1 ▸ 2025.2.15

天然まがも

フェア実施店舗等の詳細につきましては、
公式サイトをご覧ください。

【お問い合わせ先】
茨城県農林水産部農地局農村計画課
Tel 029-301-4264

茨城をたべよう

「常陸国（ひたちのくに）天然まがも」ブランド化の取組

～ 網猟から始まる農作物被害対策と地域活性化 ～

茨城県農林水産部農地局農村計画課

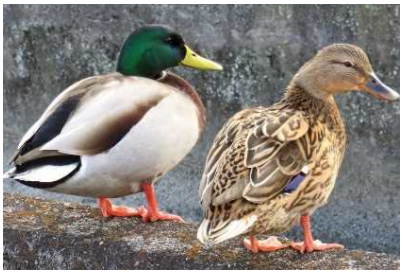
伝統的な網猟で捕獲した「マガモ」を、県の新たな特産品としてブランド化することで、農作物の被害防止と地域の活性化を目指す取組について御紹介します。

○ 常世の国 茨城は全国有数のマガモ飛来地

マガモは、越冬のためにシベリアなどから飛来する渡り鳥です。

茨城県は、霞ヶ浦などの湖沼を有することから、全国有数の飛来地となっており、古くは奈良時代に編纂された常陸国風土記に「ヤマトタケルがカモを射落とした」との逸話も残っています。

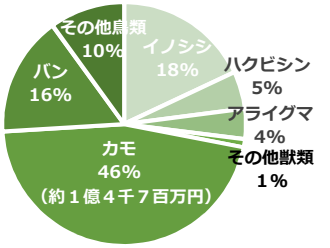
高級食材として一流シェフに注目される一方で、県内では捕獲者・捕獲数も少なく、流通も一部に限られていました。



マガモのオス（左）とメス（右）

○ カモによるレンコン食害

霞ヶ浦周辺は全国一のレンコン産地ですが、カモによるレンコンの食害が農家に深刻な影響を与えており、令和５年度の被害額は、約１億４千７百万円にものぼっています。



茨城県の野生鳥獣による農作物被害の割合（令和５年度）

食害されたレンコン

○ 伝統的な「むそう網」で獲る

県内で、狩猟期間（11/15～翌年2/15）に網猟で捕獲したマガモを「常陸国天然まがも」と名付けました。なお、霞ヶ浦周辺では、「むそう網※」と呼ばれる伝統的な猟法で捕獲されています。

網で捕獲したマガモは、銃と違って傷みがなく、その天然特有の野趣あふれる美味しさや希少性から、高級食材として取引されています。

※むそう網：鳥が撒き餌に誘われて地面や水面に飛来した際に、伏せておいた網を離れたところからワイヤー等で操作することにより、鳥に被せて捕獲する仕掛け

捕獲池とむそう網

○ 網猟から始まる地域の活性化

「常陸国天然まがも」のブランド化により、農作物への被害防止だけでなく、伝統的な狩猟文化の継承や、飲食店への誘客効果など、地域の活性化につながることも期待されます。

県では、猟友会をはじめ食肉処理施設や飲食店とともに、供給体制の確立とブランド知名度の向上に取り組んでいます。

「常陸国天然まがも」のブランド化